

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

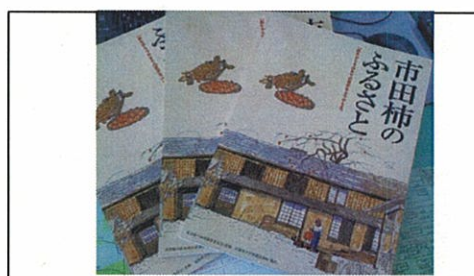
事業名	「市田柿由来研究」発信事業
事業主体 (連絡先)	高森町役場 総務課 まちづくり振興係 電話 0265-35-9402
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業 オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,470,000円 (うち支援金: 1,470,000円)

事業内容

歴史的遺物が散逸しないためにも、書籍の発行を行う。地域ブランド「市田柿」の学術的・郷土史的な価値を発信する。

書籍の内容に関しては、「資料」と「読み物」のバランスをはかり、多くの人に読んでもらうよう留意した。また、取材の中から浮き出してきた、これからの市田柿の未来についての課題等も提起し、生産者らが今抱えている悩み等を明らかにすることも試みた。

南信州全体の貴重な資産の一つとして、各関係機関へ配布を行う予定。



【 - 】

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

地域ブランドになったと共に多くの悩みを抱える生産者の方々を少しでもバックアップできるよう、この書籍が市田柿が本来持つ「風景」「栄養」「味」「こだわり」などの「ブランド力」(付加価値)を更に高めるツールの一つとして、積極的に活用されることを期待している。

また書籍を広く関係機関に配布することによって、全ての関係者が市田柿の「セールスマン」となり、生産者のみならず南信州に住む人々が一体となってPRすること、そして自らが住む地域の「市田柿」という素晴らしい資源の可能性を再認識することを望んでいる。

【目標・ねらい】

- 地域ブランドとして「名」のみならず「実」も満たす一つとして本書が活かされる
- これからの市田柿の普及のための土台づくりとして期待
- 南信州のPR、そして自らが住む地域の「宝物」に気づく

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

近隣自治体や公共機関への配布のみならず、来町者や町外への視察の際に持参・配布を行い、積極的に「市田柿」「南信州」をPRしたい。また状況によっては増刷を行い、次回印刷分からは販売を行い、これからの「市田柿」や「南信州」のPRを行う事業に役立てたいと考えている。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。